

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hideki Hafuto 〒659-0023 11-13 hama-cho Ashiya Hyougo.JAPAN
 Mail : hafuto@kobe.zaqa.jp Tel 0797-31-8829
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 IP Isaac Palathinkal
 言葉より行動を Theme: Talk Less, Do More
 アジア地域会長 岡野泰和
 未来を始めよう、今すぐに Start Future Now
 西日本区理事 松本武彦
 響きあい、ともに歩む
 To walk together, echoing each other
 六甲部部長 多胡葉子
 あなたとわたしの Y's ダムを YMCA とともに-コース、交流、地域-
 Y's dom is yours and ours. Let's share it with YMCA
 Youth, Friendship and Community-
 芦屋クラブ会長 福原吉孝
 ハツラツと爽やかなワイズの活動を地域社会に広げよう
 Let our actions Shine in the Community!

会 長 福原吉孝
 直前会長 羽太英樹
 副会長 五十嵐政二・堤 清
 書 記 柏原佳子・羽太英樹
 会 計 桑野友子
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部 広報担当主査羽太英樹
 六甲部監事 上野恭男

5

May, 2015
 216号

今月の聖句

その後、十一人が食事をしているとき、イエスが現れ、その不信仰とかたくなな心をおとがめになった。復活されたイエスを見た人々の言うことを、信じなかったからである。それからイエスは言われた。「全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。」
 マルコ福音書 16:14 - 15

5月第1例会プログラム

- と き:2015年5月20日(水) 19:00~21:15
 ところ:ホテル竹園3F
 司会:上野恭男ワイズ
 受付:坂東幸子ワイズ 桑野友子ワイズ
- 開会点鐘 福原吉孝会長
 - クラブソング斉唱 一同
 - 聖句朗読 羽太英樹ワイズ
 - ゲスト、ビジター紹介上野恭男ワイズ
 - タイ・ワークキャンプ報告YMCAリーダー
 - 報告・協議事項 福原吉孝会長
 - YMCAニュース 藤田良祐連絡主事
 - 誕生日お祝い 渡辺倫子ワイズ 大澤昌子メネット
 - メンバーズスピーチ 都筑省三ワイズ
 演題「40年の歩み」
 - 食前感謝 島田恒ワイズ
 - 都筑省三ワイズお疲れさま会
 - 閉会点鐘 福原吉孝会長

真のリーダーシップとは何だろう？



次期クラブ会長 五十嵐政二
 3月に次期会長・主査の研修会があるから出席するように言われた。驚いた。幾つかのボランティア団体の世話役をしているが研修会は他にはない。大学でもなかったし、車の運転免許をとる時も当時は講習も必要なかった。ワ！会社みたいと思った。でも考えてみると或る会が目的を達成しようとする個人力を伸ばすと共に集団としての力が必要となる。とすればやはりその技を学ぶことも必要だろうなと思って参加してきた。そんな私には理念から実務の細部までぎっしり詰まった2日間の研修は大変だったが有難かった。目的をしっかり見据えて規定路線を粛々と進めながら「楽しくなくっちゃワイズではない」という声も大事にしたいと思う。さらに西宮クラブのチャター演奏のある例会に出席とか、神戸クラブとの共催の六甲山での楽しそうな例会など、他クラブの方達との交わりを強める成果もあったかな。

人生の大先輩でもある五十嵐次期会長が参加された次期会長主査研修会での経験談から、ヒョイと爪楊枝で刺した先にほしかった味、見つけたような幸せを感じて。

編集長 柏原佳子

4月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手	420g
メンバー	12名	出席者	12名	累計	420g
ビジター	0名	メイクアップ	6名		
ゲスト	0名	合計	18名		
メネット	0名	在籍者	18名	ニコニコ	10,125円
コメット	0名	(内広義会員1名)		累計	115,579円
合計	12名	出席率	100.00%		

4月第1例会報告

日時: 4月15日(水) 19:00 21:00

場所: ホテル竹園3F

出席者: 五十嵐・上野・柏原・桑野・島田・篠坂・都筑・堤・羽太・福原・坂東(各ワイズ) 藤田連絡主事

さくら祭りと「出版記念講演」の狭間とあってメンバーのみの12名、終えてみれば和気あいの活気あふれる例会でした。会長から「さくら祭り」の慰労の言葉が述べられ開会点鐘、つづいて羽太ワイズの聖書朗読と解説は、いつも時宜に応じた個所を選ばれ楽しみの一つとなっています。五十嵐ワイズの食前感謝の後は晚餐のひと時、「竹園さんのハンバーグはやはり美味しい」「デザートもついている」とみなさま上機嫌。



上野ワイズによる「日本の新聞業界の現状」と題してのメンバーズスピーチは、23頁のカラー刷りのレジュメに驚かされます。開口一番「この印刷をしてくださった桑野ワイズに感謝します」この辺が全員を引きつける上手さです。綺麗なカラーのグラフを見ながら世界の中で、日本の中でとデータを見ながら新聞の分析をしていきます。日刊紙の発行部数は中国、インドに続いて日本が3位とのことです。

新聞業界の未来はネットなどの普及で若者の新聞離れを指摘して憂い、新聞の未来は決して明るいものではないとスピーチされました。資料におけるグラフの数字やデータに質問の手が挙がり、司会席から皆様のお顔を眺めているのも又、楽しかったです。惜しむらくは最近5年間のデータが欠落しており現状がどうなっているのかが解らなかつたことです。第2例会議事録報告で「島田ワイズ出版記念講演」の中間報告を島田ワイズが説明され、福原会長の熱意が伝わってクラブの一体感が生れてきます。地域奉仕・環境事業委員都筑ワイズより「さくら祭り」の報告と共に藤田連絡主事率いる若いリーダーへの感謝と今後の期待が述べられました。

例会を終え、1階「ララー」での懇親会も例会のはずんだ気持のままに、楽しい時はあっという間に流れます。ご家庭の事情で帰宅されたメンバーも終わった後のこの歓談の時を一緒に持つことが出来る工夫が必要ではないかとフト、考えます。

柏原佳子

芦屋さくら祭り

今年も4月4日、5日の2日間、さくらまつりにチヂミと綿菓子の店を出しました。4日は何とか天気で花見客も多くチヂミは順当に売れましたが、綿菓子機は朝から調子が悪く堤ワイズの懸命の努力も効なく、動きませんでした。他の綿菓子の2軒ほどの店はよく繁盛していたようですから残念なことでした。



5日は予報通り雨になり売り上げは伸びませんでした。堤ワイズはこの日も朝から綿菓子の修理に必要な部

品の調達に日本橋にまで出かけました。午後には使えるようになりましたがあいにくの雨で売れませんでした。売上は1日目が13万6800円、2日目は4万2千円の合計17万8800円でした。支出は13万8369円で差引4万431円の収益でした。過去の晴天でよく売れた時は、17万9千円の利益がありました。

しかし1日だけでも晴天に恵まれたことを感謝するべきでしょう。そうした悪条件の中でYMCAのリーダーの皆さんはよく頑張りました。藤田連絡主事とリーダーがいなければ店の運営は出来なかったと思います。

私は当日の焼いたり売ったりすることより、鉄板や材料の搬入搬出に当たりました。運転手役です。鉄板を神戸教会でお借りしていた時と比較して格段に楽になりました。羽太ワイズには借り入れから返却まですべてご一緒して頂きました。感謝。
都筑 省三

芦屋さくら祭り 2015

今年の芦屋さくらまつりは4月4日～5日、数日前には芦屋河畔の桜は満開のタイミング！ポカポカの陽気であったが、さくらまつりの週末は天気予報では雨模様と出ており、心配しながら当日を迎える。芦屋ワイズのチヂミと綿菓子の出店は長年のノウハウの蓄積とメンバーの働きで準備は完璧！チヂミの鉄板は昨年のチャーティーランから自前の優れたものが上野ワイズ宅に保管され、柏原、桑野両ワイズ宅には事前にもどり作業所から借りた綿菓子機とチヂミ材料・機材などが準備され、人參はメンバーが分担して家でカットして当日持参するという仕事の分担が出来上がっている。地域奉仕担当の上野ワイズによる当日の作業シフト表も出来上がり、本番を待つのみとなった。当日朝、今にも雨が降りそうな空模様の中、都筑ワイズと共に上野宅で鉄板を受け取り、柏原・桑野宅で各種資材を積み込んで8時には指定の大正橋待機所に到着。定刻に現場に入り、みんなで出店の設営。常連となった芦屋ワイズの指定席は今年も河畔ステージ前の特等席！天気予報に反して、空はみるみる晴れ渡り、たくさんのお客で賑わう。神戸YMCA御影コースの青年たちが今年も頑張ってくれた。感謝！



翌日の朝日新聞の阪神版に「賑わう芦屋さくらまつり」の記事・写真が載り、「ワイズメンズクラブ」旗がくっきりと写っていた！二日目は残念ながら終日雨模様で、その上、今回は綿菓子機が不調のため、昨年よりもファンド収益が減ったが、事故もなくメンバーが楽しく奉仕が出来た事を感謝して二日間のお祭りは終わった。 羽太英樹

中高生とのさくら祭り

今年もユースプラザに集う中高生や YMCA のユースリーダーを桜まつりにお誘いいただき、誠にありがとうございました。天候に恵まれた初日は、8名が参加をしてくれました。機械の故障により、思うように綿菓子を作ることはできませんでしたが、チヂミ販売で活躍しました。2日目はあいにくの天気でしたが、4名が綿菓子作りにも挑戦しました。雨で客足もまばらな1日となりましたが、最後まで与えられた役割を担ってくれた中高生の働きに心から感謝しています。



桜まつりは、中高生にとってもボランティア活動をする2日間になりましたが、彼/彼女たちも勉強、塾、宿題、部活、友人

との時間など忙しい日々を過ごしています。そんな中でボランティアとして桜まつりへ参加しようと決意した理由は何だったのでしょうか？もちろん私が声をかけて参加者を募ったわけですが、参加しようと思ったのは彼/彼女たち自身でした。これは、中高生の心の中に、人のために何かをしたい、社会に貢献したいという気持ちが育ってきているからではないかと感じます。そんな発達段階にある中高生が、社会に貢献するワイズメンの方々と接する機会を持てたことは、とても良い経験になったと思います。

参加した中高生が、それぞれの心の中に何を残しているかは分かりませんが、彼/彼女たちの成長へ繋がる種がまかれ

た2日間でした。これからもYMCAと共に若者と関わり、その成長を見守っていただきますようお願い致します。

連絡主事 藤田 良祐

島田恒ワイズ出版記念講演会

「人生の豊かさを求めて」

働き盛りのNPOドラッカーに学ぶ「真の豊かさ」のタイトルで出版され、記念講演会がホテル竹園で開催された。芦屋ワイズメンクラブは、後援し大勢のお客様をお迎えした。島田先生の講演は、大変わかりやすく、川柳などを交え会場にリラックスした笑い声もあり、心地よく先生の講演を楽しむことが出来た。

戦後復興に始まり、市場経済により、経済的発展が所得を増やし、物欲を満たすことによって豊かさや幸福感を得ようと一生懸命に頑張った企業戦士がいた。ただ、所得と幸福感には限界があり、自己実現欲を満たすことは出来ず真の豊かさには繋がらないと指摘する。さて、演者は「to have」から「to be」と表現されたように、見えなくなっている「かんじんなこと」に思いめぐらすことが必要と説く。縦軸にしっかりとした哲学のもと、自由、愛などの信念を貫き、それぞれを取り巻く横軸である社会や仕事、個人生活の中で実践していくことが大事であると強調していた。



日本的経営と世界的に有名な経営学者であるドラッカーの期待についても言及され、終身雇用、年功序列、

職場共同体としての運用など世界に誇る日本的経営もバブル発生後、破綻をきたし、その方向性も見失い利潤追求に変化してきた。ドラッカーは、企業、行政、NPOからなる多元的組織を提唱し非営利組織であるNPOに期待するようになり、モノを追及する産業社会から自由のよりどころであるNPOを通じミッションの実現を期待と愛情を持って支援するに至ったと解説されていた。

ドラッカーを尊敬し研究されている島田先生のNPO活動では、行動費、寄付等経済的には損しているように思うが、精神的な心の満足感では、黒字であると言う。NPO活動には参画する面白さと心の満足感があり、働き盛りの方へドラッカーの提唱する「充実した人は二つの世界を持っている。」と仕事とNPO活動の両立を述べ、さらに産業社会で、生涯ブレない哲学実践のため、NPOに所属することによって「人生豊かにできる」と結論づけた。

クロージングとして「そこで、私はあなたが、自分自身に対し、こう問いかける事をお願いして、本書を閉じる。この本を読んだ結果として、明日、あなたは何をするか。そして、何をやるのかと」...

福原吉孝

4月例会はメンバーズ・スピーチです

演題 芦屋市政 40年

都筑省三ワイズ

YMCAニュース

4月第2例会議事録(抄)

とき: 4月22日(水)18:30 20:00

ところ: 芦屋市民センター 204号室

出席者: 福原吉孝、五十嵐政二、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、島田 恒、篠坂幸彦、藤田良祐 敬称略

<議案>

1. 今後の第1例会予定

5月第1例会(5月20日)

メンバーズ・スピーチ都筑省三ワイズとタイ・ワークキャンプ報告、報告協議事項、スピーチの後「ご苦労さま会」として懇親・食事を9時15分までする。

6月第1例会(6月17日)メンバーズ・スピーチ篠坂幸彦ワイズ(お洒落関連のお話し)

2. 六甲部関連今後の予定

・進藤次期六甲部部長公式訪問7月月15日予定

・第1回六甲部評議会7月25日 グリーンヒル・H

・六甲部8クラブ納涼会・評議会のあと同時開催

・六甲部部会9月5日 六甲荘

3. ロスター名簿の確認は福原会長に一任。

4. 六甲部次期準備役員会 5月9日(土)

五十嵐、福原、羽太

5. チャリティコンペ(千刈CC) 5月13日(水)

上野、島田、福原、柏原

6. 西宮クラブ音楽例会 5月15日(金)西宮YMCA 7時~9時

会費:1,000円

参加者:五十嵐・かほる、福原、上野、篠坂、桑野、柏原

7. 3月度会計報告が桑野友子会計よりあり了承。オナーロールの廃止、ファンド献金は項目を絞るなど今後の検討とする

8. その他の報告事項

* 出版記念講演は島田ワイズより感謝があり、数名の方が例会への出席に関心を示したと報告。

* 西日本区大会参加者 福原、五十嵐、上野、柏原、桑野、坂東

補助金として@¥5,000クラブより支出する。

* アジア大会参加者 福原、上野、柏原、桑野、補助金として@¥10,000クラブより支出する。

* 8月例会は神戸クラブから芦屋クラブとの合同例会の提案があり、五十嵐次期会長が承認。

8月22日(土)六甲山YMCAでキャンプファイヤ例会

* 来期の課題として、例会のプログラムの検討をした。スピーチ、食事の順序など。

* 権ワイズの協力で将来韓国のクラブとのIBC締結も検討したいとの意見があった。

1. 総主事就任祝福式

4月19日(日)に神戸栄光教会において、井上真二新総主事の就任祝福式が行われました。井戸兵庫県知事、海外ゲスト、近隣YMCAの総主事、ワイズメンなど300名を越える方々が出席されました。井上総主事は、1987年に神戸YMCAへ奉職、ウエルネス事業統括や教育事業統括を務めてきました。新しいリーダーシップによる神戸YMCAの歩みをお支えください。

2. 海外ゲスト来日

総主事就任祝福式に合わせて、シアトルYMCA、天津YMCA、高雄YMCA、大田YMCA・水原YMCAから総勢22名の海外ゲストが来日されました。就任式の後には、ワイズメンズクラブ六甲部主催の交流会が開催され、総勢約60名で友好を深める時が持たれました。

3. 新年度スタート

神戸YMCAの各幼稚園、保育園で入園式が行われ新しい年度がスタート。今年度より新しい保育園が学園都市(神戸市西区)に与えられ、多くの子どもたちがYMCAに集っています。また、神戸YMCAちとせ幼稚園(神戸市須磨区)は幼保連携型認定こども園として新しい歩みをスタートしています。その他、専門学校、高等学院においても入学式が執り行われ、今年度も多くの若者がYMCAでの学びを始めました。

4. イースター早天礼拝

4月5日(日)に神戸YMCAとの共催で、脇浜のファミリーウエルネスセンターにて、イースター早天礼拝を約100名で持つことが出来ました。

5. 今後の予定

1) 神戸キリスト教青年会定期総会

日時:5月29日(金)18時30分~

場所:神戸市教育会館

2) 神戸YMCAチャリティゴルフコンペ

日時:5月13日(水)

場所:千刈CC

連絡主事 藤田良祐

編集後記

ブロードウェイにデビュー 渡辺謙 「王さまと私」新聞記事に目が留る。米国の演劇界で最高の荣誉と称されるトニー賞に主演男優賞他9部門にノミネートされたという。

「シンガーもダンサーもいらない。キングが欲しいんだ」の口説きはさすが評価の高い演出家のセリフだと唸ってしまう。

オバマ流おもてなしの一句は微笑ましい。安部首相の議会演説は「自室での練習に聞き飽きたと、昨日は妻と寝室を別にした」が笑いを誘ったそう。45分のスピーチに3回のスタンディングオーバーションがあったという。

言葉の持つ力は大きくそれを伝える言葉は更に大きく、受け取る私たちも又さまざまに受け取る。神様が人に与えてくれた言葉を大切にしたいと思う。

柏原佳子